

2026 年度第 2 回理事会 議事録

日 時：2026 年 9 月 10 日 14:00～15:00

場 所：レンタルスタジオ 5S（シャトー高輪 103 号）および WEB 会議の併用

出席者：石井理事長、宮脇副理事長、大野副理事長、青山副理事長、志々目理事、則松理事、
浦理事、宇佐見理事、桑本理事、坂本理事、堀井理事(WEB)、吉村理事、若林理事
※理事（13 名）、うち出席 13 名

日笠山監事

配布資料：2026 年度 第 2 回 理事会議案書

・石井理事長あいさつ

アプラスバンドン 2026 について、ビジネスセッションの LSA 枠（5 万円で参加）について、各社からの参加をぜひともお願いしたい。

1. 前回議事録について（議案書 p.2～3）

前回議事録は承認された。

2. 審議事項（議案書 p.4～6）

第 1 号議案 謝金等給付規定の一部改定について

・謝金等給付規定の一部改定について審議の結果、承認された。

3. 協議事項（議案書 p.7）

(1) 理事会所管事項について

・下記項目について協議を行った。

① 全体運営の最適化の継続的な検討

→ 事務局引っ越し後の経費増に伴う運営シミュレーションを実施する。

② 長期戦略とロードマップに沿った運営とモニタリング

→ 順調に進んでいると考えている。

→ 災害増に伴うプレゼンスの向上

→ 廃棄物資源循環学会災害廃棄物研究部会へ入会してはどうか？

→ LSA は組織で入会をしていないので、共同活動のスタンスで打診する。

先方と当 TF での情報交換から始めてみる。

③ 会員企業への価値提供（人材育成、ビジネス創出）

→ 産業廃棄物を対象とした活動について議論したいと思う。

→ 加藤隆也氏の講演内容を踏まえた活動

・自治体（産廃処分場の許認可）での知識不足へのフォロー

・産業廃棄物業者への対応（入会）の拡大

→ 今回新規入会のミダック殿にニーズをヒアリングしてはどうか？

ヒアリング打診は、次回の第3回理事会の日の午前等で実施することで大野が調整する。

④ 技術継承と体系化の検討

→ 計画・設計・管理要領の改訂作業

⑤ 他団体との連携・協働の推進

→ 今年度も継続

4. 報告・確認事項（議案書 p.8～14）

下記項目について報告および確認が行われた。

(1) 入会

→ミダックホールディングス

(2) 外部委員会への委員推薦

→函館市へ LSA からとして日環センターの是則氏を推薦した。

(3) 計画・設計・管理要領 2027 改訂版執筆・編集業務

→全都清へ原稿を持参して説明する。（宮脇、宇佐見）

(4) 廃棄物処理施設技術管理者講習の在り方検討会第2回報告

→メンバー全5人のうち LSA から3人（浦、志々目、羽染）で7/22の2回目に参加

テキスト改訂は令和10年度の実装を目指す、よって内容議論は令和9年と想定

(5) 事務所移転について

→現在と同等の広さとする、家賃は月25万円（年間300万円）ほどアップする。

(6) 議事録の修正手順について（再載）

(7) よくある質問（仮称）の作成開始について

→事務局から情報を頂き運営委員会で作成中。

(8) 活動情報共有システム利用規約作成開始について

→TEAMS 上の各委員会・分科会のメンバー追加・削除は、事務局に委員長・主査が依頼して実施していただけることになった。ただし、新規作成はこれまでどおり委員長・主査が行う。

(9) 活動収支実績報告

→8月末現在の報告があった

(10) 2026 年度 第3回理事会 日程

日時：2026 年 12 月 8 日(火)・14：00 から 15：00

議事録署名人 大野 文良



議事録署名人 吉村 丈晴

